

これまで、「よりよく生きる」ことについて、みんなで国語科や道徳科の授業で考えてきました。いろいろな人の伝記も読んできました。今日は、国語科の授業でそれらをウェブページにして考えました。

★そこで、その中から一つ選んで、自分が「よりよく生きる」ために大切だと思ふこと、そして、「よりよく生きる」ために自分がしてみたいことを具体的にはがき新聞に書きましょう。

1 はがき新聞の大きな枠を示す濃い水色の線の上に、好きな色で線を引きましょう。

2 ①に、作成した年月日と自分の氏名を書きましょう。

3 ②に、新聞の名前を書きましょう。思い浮かばない時は後から書いてもよいです。
新聞名は自分で考えて名付けてよいです。例をそのまま使ってもよいです。

(例) アンパンマンからの贈り物新聞 よりよく生きる新聞
道徳国語新聞 君はどう生きるのか新聞 アンパンマン新聞 等。

4 ③に、「見出し」を書きましょう。思い浮かばない時は、後から書いてもよいです。(例) よりよく生きる こう生きる が大切

5 ④から、縦に文を書き進めましょう。初めは段落がわかるように、マス空けて書き始めましょう。

6 書く内容が決まらない人は、次のような例を参考に3段構成で書いてみましょう。

(1) いわまでの学習会、気づいたこと(参考にしたこと)を書く。

例 アンパンマンからの贈り物は、です。

例 やなせさんの伝記(教科書やその他)を読んで気づいた(参考にした)ことは、です。

例 やなせさん以外の人の伝記を読んで気づいた(参考にした)ことは、です。

(1) 「よりよく生きる」ために、自分が大切だと思うことを書く。

例 「よりよく生きる」ためには、私は〜と思います。

例 「よりよく生きる」とは、〜を大切にすることだと私は思います。

(2) ウェビングで考えたものから一つ選んで、自分がよりよく生きるためにもしてみたいことを書く。

例 だから、私はこれから〜を〜(このように)やっていますたいです。

★これからみなさんは、六年生や中学生に進んでいくことになりますが、その中で、勉強・運動・家ですること・家以外で取り組むことなど様々な活動を思い浮かべて書くことを行います。

★これまでのノートやカード、ワークシート、マップなどを見返して考えるといよいですね。

7 空いている所には、好きな絵をかいて色をぬりましょう。周りのふちも飾ってよいです。

8 最後にもう一度読み直して、誤字脱字がないか点検して仕上げましょう。

②	①
③	④